

資料2

「第2期川西町子ども・子育て支援事業計画」策定のための
ニーズ調査（その他意見・自由記述）

《報告書》

令和元年10月

川西町

※ 会議での委員からの意見を受け、「所属自治会」及び「年齢」は削除して公開します。

目 次

I その他意見・自由記述（就学前児童） 1

- その他意見..... 1
- 自由記述..... 4

II その他意見・自由記述（小学生児童） 8

- その他意見..... 8
- 自由記述..... 11

I その他意見・自由記述（就学前児童）

本報告書では、次のとおり表記しています。

◆ 地区について

中村自治会：「①中村」

市場自治会：「②市場」

辻自治会：「③辻」

井戸自治会：「④井戸」

出屋敷自治会：「⑤出屋敷」

美ノ城自治会：「⑥美ノ城」

結崎団地自治会：「⑦結崎」

ハッピータウン自治会：「⑧ハッピー」

結崎南団地自治会：「⑨結崎南」

美幸自治会：「⑩美幸」

東城自治会：「⑪東城」

スカイタウン自治会：「⑫スカイ」

西城自治会：「⑬西城」

東方自治会：「⑭東方」

上吐田自治会：「⑮上吐田」

北吐田自治会：「⑯北吐田」

南吐田自治会：「⑰南吐田」

梅戸自治会：「⑱梅戸」

唐院自治会：「⑲唐院」

保田自治会：「⑳保田」

◆ 年齢について

平成25年4月～平成26年3月生：「5歳児」

平成26年4月～平成27年3月生：「4歳児」

平成27年4月～平成28年3月生：「3歳児」

平成28年4月～平成29年3月生：「2歳児」

平成29年4月～平成30年3月生：「1歳児」

平成30年4月～調査時点：「0歳児」

◆ 配偶関係について

ひとり親世帯には「☆」を付けています。

● その他意見

問 13-1 平日どのような教育・保育事業を定期的にご利用しているか。

こども園の一時保育（週3回が限度）。

愛育園週1回。

問 13-3 平日に教育・保育事業を定期的にご利用していない理由。

職場につれて行っている。

問 15-1 病気やけがの際、この1年間に行った対処方法。

下の子の育休中の母親がみた。

問 18-1 参加した地域子育て支援拠点事業の行事。

ベビーマッサージ2回。

きずなサロン。

移動広場。

赤ちゃん体操。

きずなサロン。赤ちゃん体操教室。

おかしの与え方、赤十字救命救急ケガの講習。

問 20-1 私用などで一時預かりなどの事業を利用していない理由。

どうか、親などに頼ってやりくりしているため。

希望する時に預けられる施設やサービスが身近にない。利用料金がかかっても仕方ないので、作ってほしい。

アレルギーがあるため。

問 21 一時預かりなどの事業を利用したいと思う目的。

普段通っている保育所の休園時（お盆休みなど）。

問 27 子育ての日頃の悩み (1)子どもに関すること。

アレルギー。

問 29 本町にどのような子育て支援を充実してほしいか。

近隣の同年代の子どもを持つ親や子ども同士の交流。

保健センターのような所で、平日なら17時以降、土日なら午前

| | | | |
|--|--|--|--|
| 中だけでも相談できるところ。 | | | |
| 成和保育園の土曜保育を平日と同じ時間で実施してほしい。フルタイムで仕事をしていると保育園の状況から必然的に土日に仕事を休まざるを得なく、自分の時間がない。 | | | |
| 日曜日に開放している室内の遊び場の確保。 | | | |
| ひだまりのプレイルームに常駐する保育士さんや子育てサポートの方の存在があればもっと利用したい気持ちになると思う。他の利用者の方が誰もいない時は、遊び場が家からひだまりに変わっただけで、あまり気分転換にならないと思ったことがある。子どもも親以外の大人とふれあういい機会になると思う。 | | | |
| アレルギーを持っている子を持つ親の交流会。 | | | |
| 保育所は、利用時間長いですが、小学生以上のことを考えると仕事と両立できるか不安。鍵っ子になってしまうことなど。犯罪など多い世の中なのに、登下校などの様子がわからない。 | | | |
| 病児病後児保育施設の充実。 | | | |

● 自由記述

| | | | |
|---|--|--|--|
| 子育て支援についての意見ではないかもしれないが、小学校のまわりにもいつもたくさんの方がいて、安全を見守って下さったり、花を植える方がいたり、たくさんの方が支えて下さっている様子が素敵だと思った。 | | | |
| あまり支援状況について私の意識が足りないのか、知らないことが多くて回答できなかった。 | | | |
| 保健センターや支援センターで赤ちゃん体操、きずなサロン、親子広場、子育て講座、ベビーマッサージなどいろいろな支援があり、大変満足している。 | | | |
| 子育てに関する相談をどこにしてよいかがよく分からない。 | | | |
| 公園も整備されていて、子育て支援事業も充実しているので、力を入れていただいていると思う。公立の保育所がなく、保育園に入りにくい状況を考えていただけたらうれしい。 | | | |
| ひだまりにて、いつもいるグループのマナーが悪く、利用しづらい。利用したいが、躊躇してしまう。 | | | |
| 医療費などの助成の拡充。子育て世帯の税金の減税など。 | | | |
| ふれあいセンターが遠くて、行きたい気持ちはあるが、車に乗らないため、ほとんど利用しなかった。子ども達ともう少し遊んでもらえる方がいたら、複数子どもがいる場合は助かるが、結局親ひとりで行き、遊ばせることになるので、こちらが1人で疲れてしまうという感じだった。 | | | |
| 小児科専門の病院を作ってもらえるとありがたい。診療所などの小児科は専門ではないのであまり子どもの薬を用意してくれていない。子ども＝水薬のような考えだと飲めない子もいるので困る。かといって粉薬を出されるととても苦かったりするので、町外に行かないといけなくなるので是非小児科を作ってほしい。 | | | |
| 夏休みに、就学前の児童も参加できる工作教室などがあるとありがたい。小学校の参観、懇談の時の幼稚園の預かり保育が半額か無償になれば小学校の懇談にも参加しやすい。 | | | |
| 小さい間は病院にかかることが多いため、医療費無料を目指してほしい。川西こども園や学童も受け入れ人数を増やしてほしい。 | | | |
| 急な用事などで当日申し込みができる、子ども預かり場所があればよいと思う。特に、小学校は学童の登録が必要になるが急な場合は登録なしでも預かっていただければありがたい。 | | | |
| 子育て支援というものが、どのようなものなのか分からない。 | | | |
| 子どもの病院代を返金ではなく、その場で支払わなくてもいいようにしてほしい。返金額が間違っていて、返金されていない分があったりするので役場に問い合わせたり、医療明細を確認したりしないといけなくて初めから支払いしないでいいようにして | | | |

| | | | |
|---|--|--|--|
| ほしい。 | | | |
| 家の周りにほぼ外灯がなくすごく暗いので心配。引越してきたばかりだが町に小児科がないと聞き不安。車の運転ができず遠いところへ行かなければならない場合、夫、祖父の力を借りないと行けないので…。 | | | |
| 今は育休中なのだが仕事に復帰した時に保育園に預けられるのか（きちんと空きがあるのか）心配だ。 | | | |
| 上の子の時にくらべて、健診が減っているような気がする。自ら病院に行って診察してもらうのを忘れてしまうので、以前のように定期健診があつてほしかった。 | | | |
| 道路端や歩道の整備が進むとよいと思う。駅周辺はきれいになると聞くが、その他の通園通学に不安があるので、側溝の蓋やガードレール、外灯など少しずつでも住みやすい所になるとうれしい。 | | | |
| 幼稚園ももう少し仕事と両立できるように預かりの時間を長くしてほしい。長期休みの預かりの時間が遅くて仕事に遅れてしまう。 | | | |
| 働きながら幼稚園に通園させることがとても大変。近所に親族が住んでいること前提の行事があるように感じる。近くにサポートをしてくれる人がいないので、幼稚園の預かり保育をもう少し充実させてもらえたらうれしい。 | | | |
| 就学前、5歳以上の子どもを持つ母だが、就学すると子育て支援センターが利用できないということで、下の子（1歳児）を連れてよく利用していたが、今後利用できないが増えると思い、少し残念に思う。兄弟などの場合、屋根のある遊び場（木育広場は小さく思う）を作っていただければよいと思う。 | | | |
| 私は出屋敷に住んでいるが車に乗っていないので子ども達が支援センターへ行ったことは2、3回のみだ。屋内の遊べるスペースはとても助かるし、親の交流の場としても魅力的だが距離があるためになかなか行けなかった。出屋敷の方面にもそういう施設を作っていただきたいと強く思う。 | | | |
| 小児医療制度、窓口での支払い額について、大阪府などと同様に500円にしてほしい。学童保育やこども園の利用時間をもう少し長く（～19時、延長で19時半）してほしい。経済的支援が少ないと思う。三宅町のような支援（出産祝いなど）など、充実させてほしい。 | | | |
| 支援センターの利用時間が短くなり、行く回数が減った。支援センターと図書館が月曜日休館なので、月曜日に遊びに行ける場所があればよいと思う。保健センターは相談しやすいが子どもが大きくなった時にどこに相談すればよいか不安。 | | | |
| 子育て講座など、平日に開催されるので参加したくてもできない。行事終了後レジュメなどあれば公開していただけるとうれし | | | |

| | | | |
|---|--|--|--|
| い。子育て支援については、全体的に満足している。 | | | |
| 住みやすく、子育てしやすい町だと思っている。今後もよろしくお願ひしたい。 | | | |
| 川西町は新しい風を入れることに対して、すごく消極的。他の市町村は積極的に民間の人達、講師を依頼して新しいことに取り組んでいるが、川西町はサポートに入れる人もお年寄りばかりで、古い考え方があるように思える。もっと柔軟に新しいことにチャレンジしなければ、余計高齢化が進む。考え方を一新すべき。 | | | |
| 公立の保育所もしくはこども園の設置希望。 | | | |
| おむつゴミ袋を無料配布してほしい。子ども医療費を窓口負担500円にしてほしい。後日口座に振り込まれるより、もともとの負担をなくしてほしい。 | | | |
| 最近、ゲリラ豪雨が多いため、比較的近い場所にあり1階建ての幼稚園の園舎に少し不安がある。豪雨時の高い場所への避難のマニュアルなどあった方が、安心できると思う。 | | | |
| 川西町の子育て環境はとても充実していて、子育てしやすい所だと感じている。ただ小児科がないので小児科があればより助かると思う。また高齢者の方が多いので、町内を歩いたり、車を運転していても、高齢者ドライバーが多く不安になることもある。 | | | |
| 子どもたちより、大人（特にお年寄り）を重視している町だと思う。小児科もなく、とても安心して過ごせない。 | | | |
| 夏休みなどの長期休暇に、親子で参加できるセミナーやイベントを増やしてほしい。図書館をよく利用するが、英語教育に関する本やCDがもっとあればよいと思う。 | | | |
| 学童保育所に高学年まで入所できないので早急に体制を考えてほしい。フルタイムで働いているため、今後働き続けていくことを悩んでいる。 | | | |
| 出産祝い金など、子育て世帯への資金援助が増えればよいと思う。 | | | |
| 出産されたママさん達にお配りしているマルチケットとポーチのセット、とてもよいと思う。うらやましい。 | | | |
| 療育を受けられる施設や小児科がない。（リハビリセンターに通う人がいっぱい訓練の予約が取りにくい）そのために、小学校に入ったら途中であっても訓練打ち切りになる。 | | | |
| 見守り隊の人達にも大変ご協力してもらっていて、安心なのだが道路が狭く、トラックが多いのが気になる。特に踏み切りより後（学校からして）南都銀行や裏道が心配だ。できたら小学生の子が遊べる遊具と幼稚園児が遊べる遊具があれば助かる。小学生にはゴミはきちんと持って帰るということを伝えたい。学校でも伝えてほしい。 | | | |
| 学童（小学校）単発の受け入れを認めてほしい。 | | | |

| | | | |
|---|--|--|--|
| まだ引っ越しして来て1年くらいで、支援体制などが理解できていない。就労もあり、なかなか情報も得られない。 | | | |
| 少子化対策として第3子の優遇を子ども手当以外にもしてもらえたらうれしい。乳児医療の負担金ゼロや幼稚園給食費ゼロなど。 | | | |
| 幼稚園、保育園があるが、情報が少なく役場や教育センターに向き、分かる範囲で知ることができたが、パンフレットや比べたりできる物がなく、入園について不安だった。費用や利用時間について、3カ所（町内）なので情報をまとめてほしい。項目は多ければ多いほど安心。 | | | |
| 子ども医療制度、窓口での負担額を500円にしてほしい。一旦支払う形は経済的に厳しくなる時がある。特に小さい子どもは風邪をひきやすく、病院にかかることが多い。それが毎週のように通う時もある。一旦支払うという制度は考え直してほしい。 | | | |
| 小児科の病院が1つでもあると、いざという時の安心感が違う。様々な施策をしてくれていて声かけもたくさんしてもらえるのには、いつも安心感がある。保育園に入れるかどうかの不安もこれからある。認定こども園の募集人数が多いとありがたい。 | | | |
| 出産直後の家事などをお願いできるヘルパーを登録制にしてはどうか。天気が悪い時に遊べる屋内施設や土日祝に遊べる場所があるとありがたい。 | | | |
| 耳鼻科が町内にあると助かる。 | | | |
| 子育て支援の経済的支援、子ども達が生き生きと過ごせるまち。川スポは安くて、それぞれ何がしたいかを考え試せる場でもあるのでこれからも続いてほしい。子ども達が上下関係を学べる場や自分の意見を言える場がもっとあればよいと思う。支え合う、そんなことを小さい時から学べたらよいと思う。 | | | |
| 娘が生まれてから川西町に住んでいて良かったと思うことがたくさんあった。保健センターにいつ行っても知っている顔の保健師ばかりだったので行きやすかった。本当に親切にいただいたと感謝している。この6月に引っ越すことになり川西町を離れることになったが本当に感謝している。 | | | |
| 経済的支援をもっとしてほしい。公園を増やしてほしい。 | | | |
| 子どもが多い地域と少ない地域の、整備の差が激しい。二階堂小学校の校区の子どもが、校区外でも川西小学校に安全に通学できるように、環境を整えてほしい。小学校6年間を二階堂小学校で過ごし、再度式下中学校に戻るのは、精神的に不安にならないか心配。 | | | |

Ⅱ その他意見・自由記述（小学生児童）

本報告書では、次のとおり表記しています。

◆ 地区について

中村自治会：「①中村」

市場自治会：「②市場」

辻自治会：「③辻」

井戸自治会：「④井戸」

出屋敷自治会：「⑤出屋敷」

美ノ城自治会：「⑥美ノ城」

結崎団地自治会：「⑦結崎」

ハッピータウン自治会：「⑧ハッピー」

結崎南団地自治会：「⑨結崎南」

美幸自治会：「⑩美幸」

東城自治会：「⑪東城」

スカイタウン自治会：「⑫スカイ」

西城自治会：「⑬西城」

東方自治会：「⑭東方」

上吐田自治会：「⑮上吐田」

北吐田自治会：「⑯北吐田」

南吐田自治会：「⑰南吐田」

梅戸自治会：「⑱梅戸」

唐院自治会：「⑲唐院」

保田自治会：「⑳保田」

◆ 配偶関係について

ひとり親世帯には「☆」を付けています。

● その他意見

問4 子どもからみた回答者の関係。

祖母。

問8 子育てに関して、気軽に相談できる先は、だれ（どこ）か。

近畿大学医学部。奈良病院。

児童家庭支援センターあすか。

問17 今後、高学年になっても学童保育所を利用したい理由。

4年生までは学童で過ごさせたい。長期休暇は特に。

子ども1人で留守番は難しい。

問 17 今後、高学年になったら学童保育所を利用しない理由。

兄がいて、私が帰宅するまでの間ぐらいは2人で待てそうだと思うから。

問 18 現在、学童保育所を利用していない理由。

高学年のため、希望しても定員があり利用できない。

定員オーバーのため利用できなかった。

長期のみ利用している。

5年生で利用できない。

長期休暇のみの利用に切り替えた。

定員を超えており、申し込みをしても不可能と判断したから。

人数多数で入れない。

年長のため、入所できない。

問 21 子育ての日頃の悩み (1)子どもに関すること。

自宅にて1人でいる時間の過ごし方。

3-1が学級崩壊している。早くくい止めてほしい。

すぐ保健室に行く。早退。

学童保育について、高学年では入れないと聞いているため、非常に心配している。切実だ。

ゲームのしすぎに注意している。

しつけ。マナー。食事作法。

学校の先生。

問 21 子育ての日頃の悩み (2)自身に関すること。

義務教育中は教育費といっても大して負担に思わなかったが、お姉ちゃん2人が大学や高校となると一番下の子にかかる教育費はどうしても負担に思ってしまう。お姉ちゃん達に小学生時代にかけた教育費への余裕は正直ない。

| | | | |
|--|--|--|--|
| 忙しいため、子どもとの時間が少ないこと。 | | | |
| 仕事、子育て、家事の両立。 | | | |
| 仕事と子育ての両立。仕事で疲れるうえに時間に追われていて、子どもを急かしすぎていること。 | | | |
| 学童保育について、高学年では入れないと聞いているため、非常に心配している。切実だ。 | | | |
| 送迎（自転車では心配、道の整備）。 | | | |

問 22 子育てに必要な情報をどこから入手しているか。

小学校（学童含む）からの配布物。助かっている。

問 23 本町にどのような子育て支援を充実してほしいか。

| | | | |
|--|--|--|--|
| 買い物場所の充実。眼科、皮膚科、耳鼻科がない。 | | | |
| 習い事へのサポート（学童に行っても行けるような）。 | | | |
| 役場の職員さんの障害や発達、医療に関する知識の向上。小児科医療、医療体制の充実。 | | | |
| 病児保育（学童含む）の充実。 | | | |
| ボールを使って遊べる広い場所。中学入学前に三宅小との交流。 | | | |
| 学校教育の充実。 | | | |
| ボール遊びができる場所を作ってほしい。 | | | |
| 通学路の整備（横断歩道やガードレールなどの設置。注意喚起の看板設置など）。 | | | |
| 学童保育所が高学年でも預かれるよう川西町から施設の大きさなどについて支援いただきたい。小学校自体が非常によくできた施設なので学童保育所の拡充先として候補の筆頭としたとしても、川西町民からの理解は得られるのではないかと考える（小学生には、親世代＋祖父母世代がセットとしてあるので）。 | | | |
| 道路の整備。 | | | |
| 医療費完全無償化。 | | | |

● 自由記述

| | | | |
|--|--|--|--|
| 学童で5年生は長期利用のみ可能や、6年生は利用ができなくなることが多いので安心して仕事ができるように、学童の定員をもっと増やしてほしい。 | | | |
| 医療費助成の拡充。年収300~400万世帯への経済的支援。 | | | |
| 近隣から聞くと、学童保育料が高く、時間も18時を過ぎると有料になるところ、もっと遅い時間から有料になることを聞く。小児科専門の病院もなく、町外受診になる。 | | | |
| 小児科専門の病院を作してほしい。 | | | |
| 下校時の見守りや110番の家など地域の方々に感謝している。こども学習会も週1だが、友達と宿題をすとはかどるようで、とても助かっている。 | | | |
| 学童保育を小学6年まで利用したい。 | | | |
| 小学校教育にも見守り隊の方や放課後学習会など、様々な教育、スポーツに多くの方の支援のあたたかさを感じている。その反面、どの地域でも同じとは思いますが子ども達のことには理解のない方もいることも現実。私の子どもには「ルールを守って人に迷惑をかけない」という教えはきちんとしないと」と思っている。子どもの声を楽しそうに笑顔あふれる街づくりをお願いしたい。 | | | |
| 高学年になると学童には入れない状況がある。高学年になると本人も行きたがらなくなるが、せめて夏休みなどは預かってほしい。フルタイムで働いているので少し心配。 | | | |
| 結崎駅改札側の踏切などのように、せまくて車と近い距離で歩いたり自転車を乗らなければいけない道が多くて、事故などが心配なので歩道と車道の区別をしっかりとってもらいたい。歩道があってもそこに電柱があって道が細くなっている危ないと思う道も多い。 | | | |
| 小学校の給食の完食指導をやめてほしい。ある程度食べさせることは必要だと思うが行き過ぎた指導をしている先生もいると聞く。川西小学校全体で気をつけてほしい。どうしても食べられないと思ったらはじめに減らして、食べられる子が食べられたらよいと思う。昼休みや掃除の時間まで無理矢理というのはやめてほしい。 | | | |
| 現在、我が子は登下校時に南都銀行前の交差点を通ることとなっている。この交差点は私もよく利用するが、本当に信号待ちで立っていると車との距離が近くヒヤヒヤする。道の拡大は厳しいと思うが、しっかりとガードレールのようなものが設置されるとまだ安心だと思う。出屋敷の方面はそういう道がとても多いと思う。 | | | |
| 小学校の通学路でと言うだけではなく、出屋敷の信号のない横断歩道が、朝夕の通勤時間帯に限らず車がスピードを出すため危ない。子ども（歩行者）のために停まってくれたバイクに後続の車が追突したり、横断しているにも関わらずスピードを落とさない車も多 | | | |

| | | | |
|---|--|--|--|
| い。子育て支援から離れるが、点滅信号やもう少し安全性を高めることを考えてほしい。 | | | |
| 親族の協力がなければ仕事をするのは難しいと感じる。病児保育の充実を願う。学童はありがたいが、高学年も長期利用があるとよい。もっと働かないとこの先子育てにお金がかかるのに働きづらい。子どもは1人か2人が限界だと思う。本当は3人くらいほしかった。 | | | |
| 安心して連れて行ける医院がない(子どもの対応が悪いから)。自宅の鍵を忘れることがあり、そのような不測の事態に頼れる場がほしい。困ったときに子ども自身が相談に行ける場所がほしい。 | | | |
| 地域での子育てとして先輩ママさんとの交流などがあると、子育ての不安が減るのではと思う。同年代のお子さんのママさんとのつながりがない方は孤立してしまうのではないか。例えば園児ママと小学生ママとの交流。小学生ママと中学生ママの交流など。学年が上がるにつれて不安は増えるので。体の成長や心の成長、それぞれ違いなどを話すことで不安も減るのでは。 | | | |
| 教育機関の「働き方改革」が進められているが、一方的で子どもや保護者の意向が汲み取られていないように思う。公的な機関、特に教育関連の仕事の「働き方改革」は、慎重に進めてほしい。仮に「一方的」であっても伝え方に配慮がほしい。 | | | |
| 通学の見守り隊だが、シルバーの方が多くしていただいているが、もっと若い人達も協力してほしい。家に居る人などは、協力してほしいと思う。最近、不審者などが多いので、子ども達の安全を確保してほしい。中学、高校の無償化も検討してほしい。制服支給など。子ども手当の延長もしてほしい。18歳までなど。 | | | |
| 唐院の屋内ゲートボール場の開放や活用法を検討してほしい。立派すぎてもったいない。もっと活用すべき。ほとんど使用されていない。雨の日開放など。自転車の練習が安全に行える場を設けてほしい。自転車の練習イベントや安全講習も(交通安全)検討してほしい。保健センターの職員さんの活躍を期待したい。センターすばる(就学から利用)施設が古く、利用している方はいるのか。 | | | |
| 乳児から幼児、未就学児の保育体制が整ってきて、小学校高学年～中学生の居場所が少なく感じる。高学年の学童や図書館での自習室小学校の一部開放など取り組んでいただけると助かる。 | | | |
| 現在、地域の方々に子育て環境がよく支えられていると考える一方、今まで支えてきている方々が高齢化しているという現実がある。多くの若い共働き世帯も地域のつながりの中に入り、活動に参加しないと長期的に現在の環境の維持は難しいと思う。共働き世帯と地域との無理のないつながり作りのモデルを考える必要が今後あるかもしれないと思う。 | | | |
| 学童保育所に高学年まで入所できないので早急に体制を考えてほしい。フルタイムで働いているので帰りが遅く、子どもを1人で家 | | | |

| | | | |
|---|--|--|--|
| におくのが心配である。 | | | |
| 安心して子育てできるようにサービスを充実させるよりも、親が仕事に出なくても不安なくゆったりとした気持ちで子育てに取り組めるよう（例えば金銭的な助けが充実しているなど）の方がありがたい。少し余裕のある生活がしたい。先のお金が不安で仕事をして稼がなくてはという気持ち大きいと思う。特に子どもが小さいうちは、本当は専業主婦がしたい。 | | | |
| 放課後子ども学習会への参加が、お迎えが条件なので参加させられない。 | | | |
| 川西小学校の中にも、保健室以外に教室に入れられない子ども達の部屋を作って、スタッフも入れてもらいたい。保健室には元気な子ども遊びに来るので、考えてほしい。 | | | |
| 防犯カメラの設置（プライバシー問題もあるが、必要箇所には設置すべき）。電車通勤で20時前後に帰宅しても、子どもの制服、体操服など購入できる店舗がない。 | | | |
| 子ども達が川西町で育って良かったと思う環境作りをしてほしい。大人の振る舞いも含めて。子どもを駅まで送る時の、駅の整備を早くしてほしい。夏祭りの花火やイベントは楽しく参加している。町をあげての取組を充実してみてもどうか。川西町の経費はもう少し削減してほしい。封筒など税金の使い方を考え直してほしい。 | | | |
| 病院に行った際の窓口負担金をゼロにしてほしい。給食費を安くしてほしい。（高学年になると足りていない。お米を持たせたい。それなりにしっかりと給食費を払っているのに、お腹が空いたと言って帰ってくる。たまにならまだしも毎日。）自宅からお米を持って行くようにできないか。日本人はパンではなくしっかりとお米を食べて育ててほしい。検討をお願いしたい。 | | | |
| リハビリセンターのような療育施設、小児科、精神科がない。リハビリセンターに通う人がいっぱいである時期に来ると受ける必要があっても「何かあったらまた来て下さい」と言って小児科を切られ精神科にもまわしてもらえない。まわしてもらえないと受けてもらえる病院を探さなければならない。 | | | |
| 歩道の狭い所があるのが気がかりだ。 | | | |
| ファミリーサポートを7、8年前に利用したが、人手不足と聞いた。今現在はどういう状況なのか知りたい。今はもう使うことはないと思うが、使いたい時に使えないと意味がないと思う。 | | | |
| 学童の建物が狭く、夏休みになると人数も増えて、エアコンを入れても暑いと聞く。他県では学童生だけの小学校でのプールがあり、プール専用の講師もいるそうだ。 | | | |
| 子どもが小さい時、持病で入院ばかりでとても大変だった。相談窓口や病児保育の充実に取り組んでいただきたい。当時は相談すらうまく聞いてもらえず厳しい状況だった。お母さん方の心のサポートに力を入れていただきたい。 | | | |

| | | | |
|--|--|--|--|
| 学童について幼稚園の預かり保育のように単発でも使えるように強く希望する。 | | | |
| 過疎地域に住んでいる故に悩むことがある。周囲に同級生の子どもがいなくて気軽に遊べなかったり、送り迎えが何事にも必要であること。小学校からの帰宅も1人になるため、校門までの迎えが必要で不便に思う。新しく転入してくる人もなく、子どもが増えないのでいずれは老人だけの集落になるのではと気にかかる。通学路の安全確保にも支援をお願いする。 | | | |
| 本アンケートにて小学校高学年の学童保育所利用が難しい点について書いた。各家庭で直面している問題は様々あるとは思いますが、私の家庭では当該問題が切実なものとして日々の生活に不安を覚えることが現実としてある。これから将来においても一定数の家庭が直面する問題となることを当事者として感じている。検討をお願いしたい。 | | | |
| よく耳鼻科にかかるので、町内に耳鼻科があると助かる。 | | | |
| 川西町は、子育てしやすいと感じている。ありがたい。これから先も充実して行くことを願っている。 | | | |
| 今回のアンケートは第3子が対象ということもあり、すでに子育ての大変な時期がすぎていること、比較的最近転居してきたこともあり、あまり川西町の支援を理解できていないため、問24はネガティブな解答が多くなっている。ネウボラはぜひ体験したかった制度だ。 | | | |
| 児童手当を高校卒業まで延ばしてほしい。小学校のスクールバスを出してほしい。 | | | |
| 図書館をもっと楽しく利用できるようにしてほしい。学習室も平日に利用できたりPCが使える場所を設けたり、時代に即した環境にしてもらえるとありがたい。 | | | |
| 子どものあまりいない地区に住んでいると近所と関わる機会が少なく、孤立しているように感じ不安になる。前から住んでいる人達でネットワークが確立していることが多く小さな町なのでそこに入っていくのが難しい。もっと色々な人と気さくに关われるような支援もほしい。 | | | |
| すべて施策が他府県に比べて遅い。子どもへの医療費助成などに取り組むべき。子どもが多い家庭への助成制度がなさすぎる。高齢者ばかりになる。 | | | |
| 川西町の広告の写真など、役場商工会関係者や友人などばかりでいかなものかと思う。身内だけで楽しんでいる感じがある。 | | | |
| 三宅街のひまわりのたねのような安い一時預かりがあると助かる。前日に言っても、次の日9時~17時まで1日900円~1200円ほどみてくれるので助かっていた。弁当持ちだが、公園やプールをしたりととても助かった。 | | | |

「川西町子ども・子育て支援事業計画」策定のための
ニーズ調査（その他意見・自由記述）

《報告書》

令和元年10月

企画・編集 川西町役場 健康福祉課